

PAL ネットながの東信地区若手農業者お悩み相談会を開催しました

PAL ネットながのでは令和 4 年 5 月 12 日(木)に東信地区の若手農業者の栽培や経営に関する悩みを相談する「若手農業者お悩み相談会」をオンラインで開催しました。

農産物の価格設定の方法や、農閑期の過ごし方、雇用についてなど、テーマを決めて話し合いを行い、3 名のアドバイザーの方から多くの助言をいただきました。

JA を通じた契約出荷は、産地からの供給量とスーパー等の需要量を見ながら価格を設定しており、個別出荷は、農協出荷、スーパー、直売所などの価格を参考にするほか、自分がどれくらい手をかけているかで判断するなどの意見も聞かれました。

農閑期の過ごし方に関してはセミナーや青年クラブなどの会議に出て、横のつながりを作り、情報収集を行うことで自らの経営の参考にするとの意見がありました。

雇用については自己評価と経営者評価を行い、社員に対して満足な評価ができたことで離職者が低下し、経営改善につながったなどの意見がありました。

若手の農業者の方は積極的に質問をし、アドバイザーの方からの助言を真剣になって聞く姿が見られ、とても有意義な時間となったようです。

経営改善を目指す若手農業者が今後も定期的に相談会を開催できるよう、支援センターの方でもサポートしていきたいと思えます。



写真：相談会の様子